

第45号議案 令和6年度品川区一般会計補正予算
(歳出 区民委員会所管分)
～デフリンピック認知度向上事業について～

1. 目的

東京2025デフリンピックが開催されることに伴い、デフリンピックの認知度向上を図ることで、聴覚障害への理解を深めるとともに、共生社会の実現を図る。

2. 事業内容

(1) 区公式デフリンピックサポーターの任命

来年に迫っているデフリンピックのさらなる認知度向上のため、区公式デフリンピックサポーターを任命し、啓発活動を推進していく。

- ①対象者 区にゆかりがあり、デフリンピック啓発に発信力のある方
- ②任期 東京2025デフリンピック大会終了(2025年11月26日)まで
- ③活動内容 (ア) 区内イベントへの出演(トークショーなど)
(イ) サポーターのSNS等で取り組みを発信
(ウ) 啓発チラシへの掲載

(2) 広報・啓発活動

デフリンピック認知度向上に繋げるため、啓発ブースの展開や啓発グッズ、チラシを作成し、広く啓発する。

- ・啓発ブース：区内イベントにて啓発パネル設置。啓発グッズやチラシを配布

(3) インクルーシブコンサートの実施

振動と光によって「音」を体感できるインターフェースを活用して、聴覚に障害がある方も健聴者も、一緒に楽しめる公演を実施。聴覚障害についての理解を深めるきっかけとなることを目的とする。

- ①対象事業 (ア) DreamStage(区民芸術祭)
(イ) あつまれ!えばら
- ②実施日 (ア) 令和6年9月1日(日)
(イ) 令和6年11月3日(日)
- ③活用機器 「Ontenna」
- ④導入台数 50～100台
- ⑤活用場所 (ア) 品川区立総合区民会館(きゅりあん)大ホール
(イ) 荏原平塚総合区民会館(スクエア荏原)ひらつかホール
- ⑥周知方法 チラシなど

(4) 仮囲いアート

街中の工事現場に施されている仮囲いに手話をモチーフとしたアート作品を掲出し、デフリンピックの認知度向上と文化芸術に触れる機会の創出を図る。

- ①掲出作品 アイルしながわに描かれている壁画 ※シート化して掲出
- ②掲出期間 令和6年秋以降

3. 補正予算額

(1) 歳出

①デフスポーツ啓発事業	1,814 千円
・区公式デフリンピックサポーターの任命	548 千円
・広報・啓発活動	1,266 千円
②文化芸術・スポーツ活動支援事業	3,980 千円
・Antenna啓発ブース設置等	1,980 千円
・仮囲いアート実施経費	2,000 千円
③区民芸術祭経費	1,980 千円
・Antenna啓発ブース設置等	1,980 千円

(2) 歳入

①スポーツ実施促進事業費補助金	1,209 千円
※デフスポーツ啓発事業 1,814 千円×補助率 2/3	